

南医療生活協同組合の近未来構想」をつくりあげる、定例・公開の

第6回

9/15

10万人会議

に、あなたもごいっしょませんか

毎月第3土曜 午後2時～ コーブ健診・フィットネスセンター3F
名古屋市緑区大高町平子36 南生協病院施設内

「私が考える協同組合らしい看取りのできる地域づくり施設づくりとは？」

をテーマにグループワークを行います。

【その他報告として】

老健の進捗・経営計画、成年後見人制度のポイント学習

第5回10万人会議報告

131人の参加があり、「南医療生協のつくる老人保健施設のあり方について」テーマで行いました。奥野事業所部長から老健の基本方針、図面について説明の後、18のグループに分かれて、討論を行い、①老健をどのように活用するか？②利用者、職員の立場で設計図のチェックの2点について知恵だしを行いました。

9つのグループより発表があり、沢山のアイデアを全体で確認しました。①については、おおよそ右のような内容のものが出されました。②の設計図のチェックについては、出来る部分で設計図に反映させました。次回の10万人会議で報告いたします。

グループ発表のあとは、「かあさんの家」ホームホスピスの取り組みを映像を鑑賞し、長江院長のまとめ締めくくりました。

①老健をどのように活用するか

- ・ 交流スペース、屋上庭園を野菜づくり、子ども達が集まったり地域の夏祭り、ピアガーデンに活用。
- ・ 地域に役立つためにオープンにする。
- ・ 暮らしを支える場に。ひとり暮らしの高齢者が集まる場、健康教室、なんでも相談など
- ・ カラオケ、囲碁将棋ができる。回覧板がある。
- ・ 生活リハも機能リハもできる。生協の質の高いリハビリを受け継ぐ。
- ・ 在宅に戻ってからのフォローはどうするか？
- ・ レスパイト（災害、DVを含めて緊急避難）できる施設
- ・ 老々介護が増えている。夫婦で入れる施設は？
- ・ リハビリ教室、介護教室、看護教室、栄養指導
- ・ 学生の職業体験。専門職の確保。

などなど



お詫び：当初のテーマが変更になり、参加された皆様にはご迷惑をおかけいたしました。あらためてお詫び申し上げます。

第7回は、10月21日（土）14時～「①信託事業など②便利屋事業③24時間在宅を支える訪問看護、訪問介護のあり方④救急医療キットの普及」をテーマに行います。

発行：10万人会議共同代表会議・事務局